

【排水機場復旧のポイント】

○東日本大震災により地域一帯が沈下した影響から排水能力が低下したことを考慮し、従来の効用を回復して排水能力の向上を図ります。

（平成23年（2011年）東日本大震災に伴う三角点及び水準点の測量成果の改訂の結果をもとに、一等水準点等平均沈下量の30cm分の排水能力を向上）

○被災前に木造だった建屋は全壊し津波で流されてしまったのに対して、鉄筋コンクリート造の建屋は比較的被害が少なく、メンテナンスをすることでポンプが稼働でき、早期の応急排水が可能であったため、排水機場の建屋の復旧にあたっては、鉄筋コンクリート造を採用しています。（他の設備は、浸水状況や、応急排水を行ったことによるポンプの塩分吸着の度合い等を踏まえた健全度評価を行い、復旧工法を選定しています。）

【福島県浜通り排水機場の概要】

○概 要

浜通り地方は東は太平洋、西は阿武隈山系に挟まれた地域であり、阿武隈山系を水源とする河川は、急流で、中小河川が多く、沿岸部は風化土砂を流下堆積させた海岸地帯であり、低湿地が広く分布しています。

また、新沼浦干拓はじめ、山信田干拓、八沢浦干拓、井田川干拓と幾多の困難を乗り越え干拓事業を行い農地を生み出してきました。

こうした背景から、海岸沿いは排水不良地帯が多く、優良な農地を育むために、水と戦ってきた歴史があり、湛水防除事業、かんがい排水事業等で排水機場を造成するなど、対策を行ってきました。

福島県造成排水機場の復旧状況										
番号	排水機場名称	市町村	被災の有無	うち軽微な被害	統廃合	災害復旧事業の実施内訳				
						実施状況	事業主体			
						工事中 R3.4月	完了 ～R3.3月	県営	国営	団体営
1	埴浜排水機場	新地町	●				●	●		
2	中浜田排水機場	新地町	●				●	●		
3	中浜田排水機場	新地町	●				●	●		
4	今泉排水機場	新地町	●				●	●		
5	藤崎排水機場	新地町	●				●	●		
6	駒ヶ嶺排水機場	新地町	●				●	●		
新地町計		6	6			0	6	6	0	0
7	塚原排水機場	相馬市	●				●	●		被災なし
8	和田排水機場	相馬市	●				●	●		
9	白山排水機場	相馬市	●				●	●		
10	相馬排水機場	相馬市	●				●	●		
11	新田排水機場	相馬市	●				●	●		
12	柏崎排水機場	相馬市	●				●	●		
13	芹谷地排水機場	相馬市	●				●	●		
14	山信田排水機場	相馬市	●		●		●	●		統廃合
15	山信田第二排水機場	相馬市	●				●	●		
16	古俣部第二排水機場	相馬市	●				●	●		
相馬市計		10	9		1	0	8	8	0	0
17	八沢排水機場	南相馬市	●				●	●		
18	八沢浦排水機場	南相馬市	●				●	●		
19	金沢排水機場	南相馬市	●				●	●		
20	金沢第二排水機場	南相馬市	●		●		●	●		金沢と統合
21	高平(東)排水機場	南相馬市	●				●	●		
22	高平(前向)排水機場	南相馬市	●				●	●		
23	浜佐排水機場	南相馬市	●				●	●		ゲートのみ復旧
24	小高排水機場	南相馬市	●				●	●		
25	小沢(小浜)排水機場	南相馬市	●				●	●		
26	小沢排水機場	南相馬市	●				●	●		
27	谷地排水機場	南相馬市	●				●	●		
28	塚原第二排水機場	南相馬市	●				●	●		
29	村上排水機場	南相馬市	●				●	●		
30	村上第二排水機場	南相馬市	●				●	●		
31	福浦南部排水機場	南相馬市	●				●	●		
南相馬市計		15	15		1	0	14	7	7	0
32	柳造排水機場	浪江町	●				●	●		廃止
33	中浜田排水機場	浪江町	●				●	●		
浪江町計		2	2		1	0	1	0	1	0
34	大戸川排水機場	柳井町	●				●	●		
柳井町計		1	1		0	0	1	1	0	0
35	大越庵間第一排水機場	いわき市	●				●	●		被災なし
36	大越庵間第二排水機場	いわき市	●				●	●		
37	塩木排水機場	いわき市	●	●						
38	沢部排水機場	いわき市	●	●						
39	中塩排水機場	いわき市	●	●						
40	細谷排水機場	いわき市	●	●						
41	下仁井田排水機場	いわき市	●				●			団体営災害
42	下小川排水機場	いわき市	●	●						
43	川中子排水機場	いわき市	●	●						
いわき市計		8	8	6	0	0	2	1	0	1軽微は全て復旧済
合計		43	41	6	3	0	32	23	8	1

※駒ヶ嶺排水機場は相馬市分受益もあるが、新地町で計上している
※八沢、八沢浦排水機場は南相馬市分受益もあるが南相馬市で計上している

福島県排水機場の復旧状況

平成23年3月11日の東日本大震災で発生した津波により、浜通り地方にある43箇所の排水機場のうち41箇所が被害を受けました。そのうち、軽微な被害であったもの、統廃合をしたものを除く32箇所の災害復旧を行い、R2年度末までに災害復旧に着手した32箇所すべてで復旧工事が完了しています。

大戸浜排水機場（新地市）



八沢浦排水機場（南相馬市）



災害復旧の効果

東日本大震災の津波は、排水機場だけではなく、排水機場が守っている背後の農地にも大きな被害をもたらしました。

排水機場の復旧は、湛水被害を防ぎ、農作物の安定供給に寄与するだけでなく、農地の高度利用を促進し農業生産の拡大をもって、農家経営の安定と向上を図る効果があります。

金沢・北泉地区（南相馬市）

※金沢排水機場の受益地

